

## 第 6 1 回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

I 日 時 平成 2 9 年 6 月 2 2 日 (木) 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 4 0

II 場 所 天久保キャンパス管理棟大会議室

### III 出席者等

- ・出席者 石塚和重、石原保志、大越教夫 (議長)、川村恒明、北原保雄、宍戸和成、菅野映之、須藤正彦、宅清光、竹下義樹、谷川彰英、内藤一郎、廣瀬寛、森戸久雄、四日市章 (五十音順・職名略)
- ・欠席者 石野富志三郎
- ・陪席者 大島慎子監事
- ・事務局 山末企画課長、佐藤財務課長、高瀬視覚障害系支援課長 他 6 名

### IV 議 事

#### 1 前回議事要旨の確認について

議長から資料 1 により説明があり、案のとおり確認された。

#### 2 審議事項

##### (1) 平成 2 8 年度決算について

事務局から資料 2 により説明があり、審議の結果、了承された。

(主な質疑応答 ○ : 学外委員、● : 本学 以下同じ)

- 減価償却費等の減少により経常経費が減少した結果、当期総利益が増加したとのことだが、当初から減価償却費の増減を見込んだ上で、予算を執行できなかったのか。
- 当期総利益が増加したのは、減価償却費の減少による影響のほか、契約の見直しに伴う節減などの経営努力によるものがある。なお、老朽化により更新時期が到来している設備については、緊要度を踏まえつつ計画的に整備することを検討していきたい。

##### (2) 平成 2 8 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

事務局から資料 3 により説明があり、審議の結果、了承された。

- 進捗状況に係る四段階の評価は本学で行ったものなのか。
- 進捗状況に係る評価は本学で行ったものである。当該評価については、本会議を含めて、所定の会議において承認されたものを文部科学省に提出する。
- 6 頁中「キャリア教育の充実と成果」について、なぜ保健科学部の記載がないのか。
- 保健科学部においてもキャリア教育の充実を図っているが、記載スペースに制限があったため、代表的な取組として産業技術学部を記載したものである。
- 4 6 頁中「保健科学部保健学科」における「2. 対応・対策」について、本学を魅力のある大学としていくことが重要課題であるとするのであれば、平成 2 8 年度の対応において、最上段に「(3) 本学の魅力づくり」を記載すべきなのではないか。
- 4 7 頁中「技術科学研究科産業技術学専攻」における「1. 社会的背景と定員未充足の理由」について、4 点目の記載内容は不適切なのではないか。
- 「別表 1 (学部の学科、研究科等の定員未充足の状況について)」については、委員からいただいた意見を踏まえて、記載内容を修正していきたい。

(3) 平成30年度施設整備に係る概算要求について

事務局から資料4により説明があり、審議の結果、了承された。

- 戦略3における新たな医療教育モデルのイメージについて教えてほしい。
- 保健科学部保健学科鍼灸学専攻及び理学療法学専攻における取組として、学生が臨床実習できる体制づくり、カリキュラムの見直しによる魅力づくり等である。
- 保健科学部附属東西医学統合医療センターに係る概算要求をされてはどうか。また、同医療センターにおいて、患者数を倍増させるための検討を行ってほしい。
- 今後検討していきたい。

3 報告事項

(1) 平成29年度独立行政法人大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業費の交付について事務局から資料5により説明があった。

(2) 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について事務局から資料6-1~4により説明があった。

(3) 教育組織の再編と教員組織の一元化に係る検討状況について

事務局から資料7により説明があった。

- 1頁中「障害者の進学希望の高まり」とあるが、実際の数値はどうか。
- 日本学生支援機構が実施した調査によると、大学に進学する障害者の数は確実に増加している。
- 教員組織を一元化することだが、教授会はどのように開催されるのか。
- 教授会については、キャンパス単位での開催を考えている。
- 教員組織を一元化することにより、具体的に何が変わるのか。
- 今までは教員組織が三つあったため、部局の枠を超えた連携には限界があった。教員組織を一元化することにより、連携事業や共同研究等、教員の協働が促進される。
- 共生教養学専攻という名称では、受験生は教育内容がイメージできないのではないか。
- 新専攻の名称については、今後さらに検討していきたい。
- この改革の実施後、本学における定員未充足の状況が本当に改善されるのか。文部科学省から指摘があったように、受験生のニーズや社会的要請を踏まえた改革にしてほしい。
- 今後、出口調査をしっかりと行ってほしい。

(4) 会計監査人の選任について

事務局から資料8により説明があった。

(主な質疑応答)

- 会計監査人の選考方法を教えてほしい。
- 本学HPにおいて会計監査に係る提案書等を募集し、提出された提案書等を会計監査人候補者選定委員会において選考したものである。

(5) 平成29年度経営協議会学外委員からいただいた意見の反映状況について議長から資料9により説明があった。

以上